



2019年6月5日

各 位

本社所在地 東京都新宿区北新宿二丁目 21 番 1 号
 会 社 名 RIZAP グループ株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 瀬 戸 健
 コード番号 2928 札幌証券取引所アンビシャス
 問 合 せ 先 執行役員 経営企画本部長 鎌 谷 賢 之
 電 話 番 号 03-5337-1337
 U R L https://www.rizapgroup.com/

**（訂正・数値データ訂正）「2019年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）」の
一部訂正について**

当社が2019年5月15日に公表した「2019年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）」の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

1. 訂正の理由

サマリー情報、1-(1)経営成績に関する分析、3-(5)-1 重要な会計方針、3-(5)-2 セグメント情報及び3-(5)-3 企業結合及び非支配持分の取得等において、誤りがありましたので訂正いたします。

2. 訂正の内容

・サマリー情報

1. 2019年3月期の連結業績（2018年4月1日～2019年3月31日）(2)連結財政状態

【訂正前】

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	1株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	180,306	54,791	42,396	23.5	<u>77.59</u>
2018年3月期	174,264	42,707	28,226	16.2	<u>55.37</u>

【訂正後】

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	1株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	180,306	54,791	42,396	23.5	<u>76.22</u>
2018年3月期	174,264	42,707	28,226	16.2	<u>55.37</u>

・1-(1)経営成績に関する分析

1. 経営成績・財政状態に関する分析 (1)経営成績に関する分析

【訂正前】

(省略)

(美容・ヘルスケア)

(省略)

この結果、美容・ヘルスケアセグメントの売上収益は77,280百万円（前年同期は61,251百万円、前年同期比26.2%増）、営業利益は1,136百万円（前年同期は営業利益6,388百万円、前年同期比82.2%減）となりました。

(ライフスタイル)

(省略)

この結果、ライフスタイルセグメントの売上収益は55,648百万円(前年同期は42,163百万円、前年同期比32%増)、営業損失は348百万円(前年同期は営業利益1,150百万円)となりました。

(プラットフォーム)

(省略)

この結果、プラットフォームセグメントの売上収益は91,082百万円(前年同期は20,334百万円、前年同期比347.9%増)、営業損失は5,538百万円(前年同期は営業利益6,819百万円)となりました。

(省略)

【訂正後】

(省略)

(美容・ヘルスケア)

(省略)

この結果、美容・ヘルスケアセグメントの売上収益は77,280百万円(前年同期は61,251百万円、前年同期比26.2%増)、営業利益は1,136百万円(前年同期は営業利益6,122百万円、前年同期比81.4%減)となりました。

(ライフスタイル)

(省略)

この結果、ライフスタイルセグメントの売上収益は55,648百万円(前年同期は42,163百万円、前年同期比32.0%増)、営業損失は348百万円(前年同期は営業利益1,408百万円)となりました。

(プラットフォーム)

(省略)

この結果、プラットフォームセグメントの売上収益は91,082百万円(前年同期は20,334百万円、前年同期比347.9%増)、営業損失は5,538百万円(前年同期は営業利益6,827百万円)となりました。

(省略)

・3-(5)-1 重要な会計方針

3. 連結財務諸表及び主な注記 (5)連結財務諸表に関する注記事項 1. 重要な会計方針 5段落目

【訂正前】

(省略)

この基準書の適用にあたり、累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。この結果、従来の会計基準を適用した場合と比較して、要約四半期連結財政状態計算書の第1四半期連結会計期間の期首利益剰余金が535百万円減少しております。また、当連結会計年度の期末において、営業債権及びその他の債権が617百万円、その他の流動負債が968百万円それぞれ増加し、利益剰余金が350百万円減少すると共に、要約四半期連結損益計算書の当連結会計年度において、売上収益が184百万円増加しております。

(省略)

【訂正後】

(省略)

この基準書の適用にあたり、累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。この結果、従来の会計基準を適用した場合と比較して、連結財政状態計算書の当連結会計年度の期首利益剰余金が535百万円減少しております。また、当連結会計年度の期末において、営業債権及びその他の債権が617百万円、

その他の流動負債が1,241百万円それぞれ増加し、利益剰余金が623百万円減少すると共に、連結損益計算書の当連結会計年度において、売上収益が87百万円減少しております。

(省略)

・3-(5)-2 セグメント情報

3. 連結財務諸表及び主な注記 (5)連結財務諸表に関する注記事項 2. セグメント情報

(2) 報告セグメントの収益及び業績に関する情報 前連結会計年度 表

【訂正前】

(省略)

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：百万円)

	美容・ヘルス ケア	ライフ スタイル	プラット フォーム	合計	調整額 (注1)	連結財務 諸表計上額
売上収益						
外部顧客からの売上収益	60,722	41,303	20,037	122,063	—	122,063
セグメント間の売上収益	528	859	297	1,686	△ 1,686	—
合計	61,251	42,163	20,334	123,749	△ 1,686	122,063
セグメント利益又は損失 (△)	<u>6,388</u>	<u>1,150</u>	<u>6,819</u>	14,358	△ 2,578	11,780
金融収益	—	—	—	—	—	50
金融費用	—	—	—	—	—	1,548
税引前当期利益	—	—	—	—	—	10,282

(省略)

【訂正後】

(省略)

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：百万円)

	美容・ヘルス ケア	ライフ スタイル	プラット フォーム	合計	調整額 (注1)	連結財務 諸表計上額
売上収益						
外部顧客からの売上収益	60,722	41,303	20,037	122,063	—	122,063
セグメント間の売上収益	528	859	297	1,686	△ 1,686	—
合計	61,251	42,163	20,334	123,749	△ 1,686	122,063
セグメント利益又は損失 (△)	<u>6,122</u>	<u>1,408</u>	<u>6,827</u>	14,358	△ 2,578	11,780
金融収益	—	—	—	—	—	50
金融費用	—	—	—	—	—	1,548
税引前当期利益	—	—	—	—	—	10,282

(省略)

・3-(5)-3 企業結合及び非支配持分の取得等

3. 連結財務諸表及び主な注記 (5)連結財務諸表に関する注記事項

3. 企業結合及び非支配持分の取得等 当連結会計年度

(3) 企業結合に係る暫定的な会計処理の確定 ②株式会社サンケイリビング新聞社 表

【訂正前】

(省略)

取得日現在における支払対価の公正価値、取得資産及び引受負債の主要な種類ごとに認識した金額
(単位：百万円)

対価	暫定	遡及修正	確定
現金	1,450	—	1,450
合計	1,450	—	1,450

(単位：百万円)

科目	暫定	遡及修正	確定
流動資産	4,582	—	4,582
非流動資産	1,059	△61	997
流動負債	1,910	64	1,974
非流動負債	332	—	332
純資産	3,399	△126	3,273
非支配持分	△406	—	△406
のれん(割安購入益)	△1,993	126	△1,867

【訂正後】

(省略)

取得日現在における支払対価の公正価値、取得資産及び引受負債の主要な種類ごとに認識した金額
(単位：百万円)

対価	暫定	遡及修正	確定
現金	1,000	—	1,000
合計	1,000	—	1,000

(単位：百万円)

科目	暫定	遡及修正	確定
流動資産	4,582	—	4,582
非流動資産	1,059	△61	997
流動負債	1,910	64	1,974
非流動負債	332	—	332
純資産	3,399	△126	3,273
非支配持分	△406	—	△406
のれん(割安購入益)	△1,993	126	△1,867

以 上